回　覧
中央
七色の虹
富士市立富士中央小学校
学校だより　第６号
令和８年９月 30 日　児童数 522 人

学びの秋　活動の秋



雨が多い９月でしたが、ギンモクセイが香り、虫の声が響く季節となりました。前期のまとめをする時期でもあります。ある日の低学年の学級では、係活動について振り返っていました。自分の仕事ぶりに◎を付け、「〇〇が最後までできたよ。」と胸を張る子供たち。とても頼もしく感じました。自分の行動や学びを客観的に振り返ることが、次の良い活動や学びにつながります。自分に◎が付けることができる子に育って欲しいと思います。

前期の終わりには、それぞれの学びの足跡である「あらわれ」が配付されます。各教科の観点に照らし、達成していたら〇として評価されます。そこに「正確性」「知識の深まりや広まり」「思考の連続性」「工夫した表現」「他者とのかかわり」「相手に伝わるように分かりやすく」「今までの学習を活かして」等、教科ごとに求められる「付けたい力」を十分満たすことで、初めて◎が付くことになります。テストの点数だけでなく、授業中の発表内容や記述、技能の習熟度、グループ学習での行動観察、それらを総合的に評価したものが「あらわれ」に記載されています。

個人面談において、担任からお子さんの成長した点をお伝えさせていただきますが、ぜひご家庭でも、お子さんの「あらわれ」に〇が付いていたら、「この項目ができるようになったんだね。」とほめてください。

５年生　みどりの学校　　行事から学ぶ～友達と一緒に学ぶ～








雨続きの中の晴れ間の２日間。５年生は、「みどりの学校」に行ってきました。

家族と離れての１泊２日。自然の中で、友達と一緒に自然観察、スコアオリエンテーリング、キャンプファイヤー、飯盒炊飯を楽しみました。自然観察において、最初は遠巻きに先生の話を聴いていた子供たちが、徐々に自分の摘んだ草花を手に、先生を囲む輪が小さくなっていきました。珍しい草花を見付けることが得意な子や、葉を使って上手に音を出すことができる子がいて、教室とは違ったキラリとした面を見ることができました。

熊対策でコースを縮小したスコアオリエンテーリング。グループの友達と相談したり、もめたりしながらも無事、全グループがゴールしました。Ｅさんからは「オリエンテーリングはスピードを競うゲームじゃなくて、協力を競うゲームだよ！」という名言も生まれました。

キャンプファイヤーでは、１組「絆の火」、２組「感謝の火」、３組「協力の火」をいただいた後、大きな炎を囲んで大いに盛り上がりました。飯盒炊飯は、どのグループもおいしいご飯とカレーが完成しました。たった２日間でしたが、子供たちの力でやり遂げた時間は宝物です。ご家庭での入念な準備があったからこそです。ご協力ありがとうございました。

【オリーブの木　贈呈】



日本青年会議所より、オリーブの苗木２本の贈呈がありました。正門横時計台付近に植樹しました。これからの成長が